

6/20

バドミントン少年団が表敬訪問 町内2選手が全国出場

伊達市バドミントン少年団（小笠原正光監督）が、7月末から京都府で行われる全国大会に向けて下道町長を表敬訪問しました。

5月に岩見沢市で行われた全道予選の女子団体の部で準優勝し、全国切符をつかみました。

虻田小学校5年の柴口涼香さんと小塚穂乃さんは大舞台に向けて「ひとつでも多く勝ち進みたいですね」と意気込んでいました。



全国大会に挑む選手

6/10

温泉街の観光客のために 虻田高が清掃奉仕

虻田高校（佐々木雅治校長）が、洞爺湖温泉の「洞龍の湯」、「薬師の湯」で清掃のボランティア活動を行いました。

町の主要産業である観光業の振興に協力しようと例年行っています。今年は1年生9人が参加。洞龍の湯、薬師の湯に分かれ、清掃を行いました。

多くの観光客が訪れる洞龍の湯では、デッキブラシなどを使ってたまった汚れをていねいに洗っていました。



足湯を清掃する虻田高の生徒

7/6

アイヌの文化継承のために ウトウラノでチセノミ

洞爺湖アイヌ協会が、アイヌの伝統儀式「チセノミ」などをアイヌ民族共生拠点施設ウトウラノで行いました。

今年完成したばかりの「トウナ」（火棚）を設けたいろりを囲み、チセノミのほかカムイノミ、イチャルパを行いました。

アペフチカムイ（火の神）にアイヌ文化継承を祈った藤野満裕会長は「これからもアイヌ文化の普及に尽くしていきたいです」と話していました。



イナウ（木幣）を燃やして祈りを捧げる参加者

6/28

温泉街にコスプレイヤー集結 アニフェス大盛況

TOYAKOマンガ・アニメフェスタが、洞爺湖温泉街などで行われました。今年も多くのアニメファンが集まり、「ワンピース」や「鬼滅の刃」など人気作のキャラクターの衣装を身にまとい、ファン同士の交流を楽しみました。

湖畔沿いでは複数の撮影スポットが開放され、衣装の雰囲気に合わせて写真を撮影しようと、多くのコスプレイヤーでにぎわっていました。



こだわりの衣装でポーズを決めるコスプレイヤー